

ふるさと加東の発展を願って



前加東市長
山本 廣一

「山よし！ 技よし！ 文化よし！
夢がきらめく☆元気なまち 加東」

私がとても気に入っている大好きなキャッチフレーズです。明日に飛躍する加東市にふさわしいまちづくりの理念だと思っています。

加東市が誕生して早5年目を迎えます。基盤づくりから更なる「ステップアップ加東」のときではないかと思えます。

加東市のまちづくり方針については、

- 1、行財政改革の推進
- 2、安全、安心のまちづくり
- 3、産業基盤の充実

の重要課題を掲げ、その課題に沿ったまちづくり施策を進めてきました。「行財政改革の推進」では、「集中改革プラン」の取り組みにより、4年間で21億円の経費削減を達成し、基金の総額は24億円の増額、起債残額では84億円を減額することができ

ようやく大きなプロジェクトの推進にも対応しうる財政基盤は概ね整ってきたと言えます。

「安全、安心のまちづくり」では、地域医療を支える加東市民病院の充実として最新の医療機器の導入や、少子高齢化に対応した地域環境づくりを進めながら、子育て環境や健康維持、増進の取り組みをはじめ、学校施設整備（エレベータの設置、防犯カメラ、耐震化工事）も積極的に進めてまいりました。

「産業基盤の充実」では、加東の自然、歴史、文化芸術の資源を最大限に活用しながら地域活力の向上を図り、特に東条インターパークでは操業企業が合併時の3社から15社となり、あわせて住宅建築も増えつつあります。

また、CATV事業の全市域への

拡充、地域特性を生かす道路ネットワークの構築、ユニバーサル社会への対応など、生活と産業基盤が共生する地域づくりを進めてきました。

さらに、加東の元気づくりとして市の応援歌「勇躍加東」をはじめ、「加東よしよし音頭」の制作。市の木「さくら」、市の花「コスモス」の選定。ゆるキャラ「加東伝の助」は、そのテーマソングとともに市民のアイドルとなり、加東市のPRに大いに活躍しています。また、市民のみなさまの生活支援と地元の消費拡大をねらいとした「プレミアム商品券」の発行（商工会連携事業）。そして、夏まつりや体育祭、文化祭を通じて、地域の「にぎわい」はもちろん、人と人の交流、心の交流についてもその広がりを感じております。

市民の方からいただいた一首です。
加東市の未来を背負う子どもたちの声はすみ行く通学の道

この子どもたちが大きくなって加東を背負ってくれる。そうあってほしい。そうした願いを託しつつ、これまで市民のみなさまにいただいたご支援に、心から感謝とお礼を申しあげ、退任のごあいさつとさせていただきます。

前加東市長
山本 廣一

1	札幌市	55,488	100	51,037	188	52,207
2	神戸市	55,210	78	54,530	48	54,726
3	さいたま市	55,005	24	55,810	111	56,246
4	仙台市	52,992	89	54,911	298	54,111
5	新潟市	52,981	297	52,777	615	52,598
6	松本市	52,662	171	52,116	27	52,225
7	西宮市	52,662	72	53,051	32	53,127
8	宇治市	52,655	23	53,821	14	54,729
9	藤沢市	52,653	27	53,006	32	54,432
10	高山市	52,652	23	53,941	23	52,361
11	加東市	52,652	23	53,811	22	53,462
12	掛川市	52,647	22	53,914	21	53,216
13	東海市	52,655	23	53,801	22	52,214
14	大田原市	52,655	23	53,779	215	51,971
15	刈谷市	52,652	23	53,821	8	52,218
16	三好市	52,652	22	53,811	22	53,119
17	甲府市	52,652	22	53,821	21	52,218
18	東海市	52,652	23	53,811	22	52,214
19	掛川市	52,652	23	53,811	22	52,214
20	掛川市	52,652	23	53,811	22	52,214
21	掛川市	52,652	23	53,811	22	52,214
22	掛川市	52,652	23	53,811	22	52,214
23	掛川市	52,652	23	53,811	22	52,214
24	掛川市	52,652	23	53,811	22	52,214
25	掛川市	52,652	23	53,811	22	52,214

住みよさランキング2009(東洋経済新報社)では、全国第38位(県内第2位)に輝きました。



市のマスコットキャラクター「加東伝の助」。彦根市で行われた「ゆるキャラサミット」にも参加しました。



夏まつりでは、「加東よしよし音頭」に合わせて踊りの輪が広がり、地域の絆を深めました。



南山地区では企業の進出が相次ぎ、発展を続けています。